|  |
| --- |
| ここに示している様式は一例であり、より重点化したり、より端的に記載したりすることも考えられます。目標に照らして観点別評価を行う上で必要な要素が盛り込まれていれば、語順や記載の仕方等は必ずしも例示の通りである必要はありません。 |

第〇学年数学科　学習指導案

【数学科学習指導案様式】　　単元の内容や時間のまとまりを見通して、授業をデザインします。

指導者　　＊＊　＊＊

１　単元名　　　＊＊＊＊＊＊

本単元の目標と単元の評価規準は、「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料（以下、「一体化資料」とする）」（国立教育政策研究所）を参考にして作成します。

２　本単元の目標

（１）＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊　（知識及び技能）

（２）＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊（思考力、判断力、表現力等）

（３）＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊　　（学びに向かう力、人間性等）

各観点の目標を細分化し、具体的に記載します。

３　単元の評価規準

「知」と「技」は分けずに、「知」で統一します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知①＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊。  知②＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊。 | 思①＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊。  思②＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊。 | 態①＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊。  態②＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊。 |

４　単元について

（１）単元観

学習指導要領の内容や単元のねらい、内容の系統性などを入れて、単元構想の意図について記述します。

（２）生徒観

本単元につながるこれまでの学び、実態調査や意識調査（できるだけ数値化したもの）から、単元における生徒の身に付けたい資質・能力などを記述します。

（３）指導観

生徒観に書かれた課題を受け、単元のねらいに迫るための指導上の手立てを記述します。

５　単元の指導計画（10時間扱い）　**○は指導に生かす評価、◎は記録に残す評価場面**

育成したい資質・能力や主体的・対話的で深い

学びに関わる主な活動を入れます。（※１）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 次 | 時 | 学習内容・活動 | 知 | 思 | 態 | 評価及び評価方法等 |
| １ | １ | |  | | --- | | 課題 |   ・＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊  ・＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊  予想される生徒の反応等は、精選して記載します。（本時以外）   |  | | --- | | まとめ | | ○  **○　指導に生かす評価**  「３　単元の評価規準」で示した内容のうち、何を見取るのかを示し、どのような支援を行うのかを記載します。 | 〇 |  | 知①：～を見取り、～を理解していない  （～できていない）生徒には、～  支援をする。【発言の内容】  思①：＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊  ＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊【観察】 |
| ２ | ２  ３ | |  | | --- | | 課題 |   ・＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊   |  | | --- | | まとめ | | ◎ | **◎　記録に残す評価**  「３　単元の評価規準」で示した内容のうち、何を見取るのかを示します。評価方法のみ記載します。 |  | 知①：【ワークシート】 |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | ４  本時 | **目標：＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊**  本時の目標をゴシック体・太字で記述します。  １　＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊   |  | | --- | | 問題 |  |  | | --- | | 課題 |   ２　＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊  正対します。  ・＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊  ３　＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊  矢印の整合性を意識してください。  ・＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊  ・＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊  ４　＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊   |  | | --- | | まとめ |   ５　＊＊＊＊＊＊＊＊＊  ・＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊ | 問題解決のために焦点化されたものを課題とします。 | ◎ | 〇  ※２　主体的・対話的で深い学びに関わる主な活動を入れます。予想される生徒の反応等、詳しく記載します。（本時） | 本時には、指導上の留意点を記述しま  す。（※２）  態①：＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊  ＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊【観察】  ・＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊  ＊＊＊＊＊＊＊＊  指導上の留意点のうち、特に重要なものは、指導に生かす評価として記載します。  思①：【観察】  生徒への働きかけ、配慮事項等を記述します。  ・～する。 |
| ３ | ５  ６ | |  | | --- | | 課題 |   ・＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊  ＊＊＊＊＊＊＊＊＊  ・＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊  ＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊   |  | | --- | | まとめ | | 〇 | 〇 | ◎ | 思②＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊  ＊＊＊＊＊＊＊＊＊【ノート】  態①：【ワークシート、観察】  知②：＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊  ＊＊＊＊＊＊＊＊＊【ノート】 |
| ７ | |  | | --- | | 課題 |   ・＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊   |  | | --- | | まとめ | |  |  | 〇 | 態②：＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊  ＊＊＊＊＊＊＊＊＊【ノート】 |
| ８９ | |  | | --- | | 課題 |   ・＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊   |  | | --- | | まとめ | | ◎ | ◎ |  | 知②：【ワークシート】  思②：【観察】 |
| 10 | |  | | --- | | 課題 |   ・＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊   |  | | --- | | まとめ |  |  | | --- | | 振り返り | |  |  | ◎ | 態②：【観察】  観点別の学習状況についての評価は、単元全体を見通し、評価する場面を精選することが重要です。 |

単元の最後なので、本時のまとめとともに、単元を通して何を学んだか、生徒が振り返る時間を設けます。

**※１**　指導計画は、単元のまとまりを見通し作成します。したがって、学習内容・活動の欄には、その時

間の主体的・対話的で深い学びに関わる主な活動を入れます。

**※２**　授業公開等を行う場合は、「本時」について、学習内容・活動を詳しく示したり、評価及び評価方

法等の欄に、配慮事項を加えたりするとよいでしょう。